

<H29-No1 : 法規・条約>

次の a～e の文は、測量法（昭和 24 年法律第 188 号）に規定された事項について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 「基本測量及び公共測量以外の測量」とは、基本測量又は公共測量の測量成果を使用して実施する基本測量及び公共測量以外の測量（建物に関する測量その他の局地的測量又は小縮尺図の調製その他の高度の精度を必要としない測量で政令で定めるものを除く。）をいう。
- b. 基本測量及び公共測量以外の測量を実施しようとする者は、あらかじめ、国土交通省令で定めるところにより、その旨を国土地理院の長に届け出なければならない。
- c. 測量計画機関は、自ら測量作業機関となることはできない。
- d. 基本測量の測量成果及び測量記録の謄本又は抄本の交付を受けようとする者は、国土交通省令で定めるところにより、国土地理院の長に申請をしなければならない。
- e. 技術者として基本測量又は公共測量に従事する者は、測量士又は測量士補でなければならない。

- 1. a, b
- 2. a, d
- 3. b, c
- 4. c, e
- 5. d, e

<H29-No2 : 法規・条約>

次の文は、国際地球基準座標系 (International Terrestrial Reference Frame) (以下「ITRF」という。) について述べたものである。 ~ に入る語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

ITRF は、GNSS などの宇宙測地技術を用いた国際協力による観測に基づき構築・維持されている、三次元直交座標系の測地基準系である。その座標系で表す地球上の位置は、 を原点とした X, Y, Z の三次元直交座標で表すことができ、 軸は東経 90 度の子午線と赤道の交点を通る直線、 軸は経度 0 度の子午線と赤道の交点を通る直線とし、 軸は回転楕円体の短軸と一致している。

	ア	イ	ウ	エ
1.	地球の重心	Z	Y	X
2.	北極点	X	Y	Z
3.	地球の重心	X	Y	Z
4.	北極点	Y	X	Z
5.	地球の重心	Y	X	Z

<H29-No3 : 法規・条約>

次の文は、公共測量における測量作業機関の対応について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 現地での測量作業において、作業者の安全の確保について適切な措置を講じるよう努めた。
2. 作業計画の立案を十分な実務経験のある測量士補に担当させ、工程管理及び精度管理は測量士に担当させた。
3. 現地作業員から測量作業地に柵で囲まれている場所があると連絡があった。立入りのため、あらかじめ土地の占有者に通知した。
4. 基準点測量において、既知点とする基準点を設置した測量計画機関から測量標及び測量成果の使用の承認を得るとともに、成果表の謄本の交付を受けた。
5. 測量計画機関から検定を受けるように指定された測量成果について、検定に関する技術を有する第三者機関に検定を依頼した。

<H29-No4 : 法規・条約>

次の a～e の文は、地理情報標準プロファイル（以下「JPGIS」という。）について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. JPGIS は、空間データを異なるシステム間で相互利用する際の互換性の確保を主な目的に、空間データの整備及び利用の際のルールを規定したものである。
- b. JPGIS で定義する概念スキーマは、HTML (Hyper Text Markup Language) を使用して記述する。
- c. JPGIS を利用することで、空間データの種類、内容、構造、品質などを共通のルールで明確に記述した製品仕様書を作成することができる。
- d. JPGIS に定められているメタデータは、空間データに関する説明情報で、その記述方式として国際規格に準拠した日本版プロファイルである MDP2011 が定められている。
- e. 国土地理院が整備した基盤地図情報は、JPGIS に準拠して作成されており、インターネットで公開されている。

- 1. a, b
- 2. b, c
- 3. b, d
- 4. c, e
- 5. d, e